

ABCシリーズの集団分析フィードバックとは？

セミナー前後のテストってなんのためにするの？

セミナー終了後、アンケートに答えたり、理解力テストに答えたりした経験は、どなたにもあるのではないのでしょうか？

誰かが行なった講演をアンケートで激しくけなす人は少数派ですし、面倒なこともあって、たいていの人が「たいへん満足した」「満足した」と回答します。これを集計し、「満足度85%以上」などと報じることで、講師派遣会社の宣伝になったり、セミナーを企画した人事部の仕事してるアピールになったりするだけで、アンケートに答えた社員のパフォーマンスは全く上がりません。

WEBセミナーなどログインはしても「受講したふり」で身につけていないことを危惧して、特に面倒な理解力テストを行なう場合が多いです。

でも、受講したふりをする従業員は最初から受ける気がないですし、受講しないで、業務に専念しているのだったら、本来従業員としては正しい姿ですよね？

そして、ログインして「受講したふり」をするだけの知恵があれば、理解力テストがあるからちゃんと受講するなんていう行動変容は起こさず、理解力テストの模範解答を回すだけです。当然ですよね。

ログイン程度の時間ならまだしも、模範解答の入力という無駄な作業をやらせるくらいなら、最初からテストなんてしないほうがいいですね。

もし、業務を行なう際に必要な知識や情報なら、ログインただけでも伝わるようにできるだけコンパクトに伝えるか、「ふり」をしなければいけないほど複雑で長い時間のかかる内容ならば、それはやはり対面でしっかりと伝えて、理解力についても上長が対面で確かめて下さい。

業務に必要な支援としての指導・教育・情報はしっかりと伝わって理解してそして、行動できるところまで請け負うのが上長の業務ですよね。



ABCシリーズを含む多くのヘルスプロモーションアプリの目的は、健康、しかも生産性を上げるためのウェルビーイングを高めることです。

たとえば疾患に対する難しい医学用語をたくさん覚えたところで、生産性を上げるウェルビーイングが高まるエビデンスはありませんし、たぶん、高まりません。

もし、人間の記憶が有限ならば、難しい医学用語ではなく業務に関連する内容を記憶するほうがよほど生産性にとって有利ですし、まちがいに時間には有限なので、どんなに偉い先生の講義でも業務に関連しないセミナーを業務時間中に受けさせるのはコストです。

そのコストから得られるリターンがコストより高ければ高いほど、福利厚生の一環として従業員にセミナーを提供する意味があります。

生産性向上を目的とするヘルスプロモーションセミナーで、理解力を測るための受講後テストは不要です。



プレテストでは会社全体の現状を把握します。また、WEBセミナーの受講で解決するはずのない、急いで医療機関にかかるべき状況に警鐘を鳴らします。善良な社員は気になる症状があっても、会社がWEBセミナーをしてくれているから大丈夫、と考えてしまいます。

プレテストを通して、WEBセミナーを受ける目的を明確にし、その目的が明確になった上で社員が受けないと決めれば、それはそれでよいのです。そんな面倒でもなさそうだから、いっちょ受けてやるか、と思われるようなセミナーを提供します。

やったからやらなかったか問題については、視聴の記録をします。

ABCシリーズは1回5分程度の短い動画ですから、一度、ログインしたら、放置するほうが手間です。そして、簡単な宿題を出しますので、社員は一日にワンクリック分は、テーマの内容を意識します。

人間は簡単で有意義な習慣は勝手に身につける習性がありますから、10個の宿題のうちいくつかは、プログラムが終了した3ヶ月後以降も継続するでしょう。

ポストチェックではプレチェックと比較した状態の伸びを観察します。

あくまで社員のその時点でのありさまを測るもので、基本的にプレチェックと同じテストを行ないません。

使用率と向上効果について企業全体を分析し、成果や今後の課題についてご提案します。簡単なレポートは商品に含まれますが、この貴重なデータを利用して、より具体的な施策につなげたいという場合は、有料のコンサルティングにつなげることが可能です。

使用率と向上効果について企業全体を分析し、成果や今後の課題についてご提案します。

簡単なレポートは商品に含まれますが、この貴重なデータを利用して、より具体的な施策につなげたいという場合は、有料のコンサルティングにつなげることが可能です。

また、より複雑で詳細な測定を用いることにより、より有意義な効果の検証を行なうオプションのご用意もありますので、ぜひお問い合わせ下さい。

もし詳細な集団分析にご関心がある場合は、事後の結果データを用いる場合にも事前から知りたい内容を明確にしてデザインしておくほうが有利ですので、気軽にご相談下さい。

[ABCシリーズ特設ページはこちら](#)

